



発行責任者 病院長 岡野友宏
編集責任者 広報委員長 山本松男

〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1 TEL 03-3787-1151

ホームページ: <http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/>

歯科病院における教育へのご協力をお願い

副院長 (教育担当) 佐藤 裕二

患者の皆さんには日頃より学生、研修医、大学院生の臨床教育にご協力いただき、ありがとうございます。

本院は、医系総合大学である昭和大学のなかの歯科病院として、最高の歯科医療技術を提供できる教育研修病院として、また、地域に根ざした医療を提供する歯科医療センターとして設立されました。これからの歯科医療を担うために、高度な知識、優れた歯科診療技能、真摯な態度をあわせもつ歯科医師の養成も大きな役割です。しかしながら、すぐに患者さんの診療ができるわけではありません。

そこで、本院では以下のような取り組みを行い、高度な教育とすぐれた診療の両立を図っています。臨床実習を行う学生に対しては、実習前に厳密な全国共通の試験を受験させます。ひとつは CBT (Computer-based Test) というコンピュータを用いた知識のテストです。丸一日にわたって行われるこのテストは、全国の多くの大学では 60 点とか 65 点とかが合格基準となっていますが、当院は国立大学を含めても全国一の高い合格基準 (70 点) を定めています。

もう一つの試験は、OSCE (オスキー Objective Structured Clinical Examination) という客観的臨床技能試験です (後のページに出てきます)。これは、模擬患者さんに対する医療面接 (問診) や指導、マネキンを用いた抜歯・むし歯の治療・型どりなどを行い、他大学の先生方を含む採点者による採点を行います。これも CBT 同様に 70 点という高い基準を設けています。今年度は全員が合格しましたが、個々の学生の苦手であったところについては、きちんとフィードバックを行い、弱

点の補強をしました。

これらの高いハードルを越えた学生は、ベテラン指導歯科医師の元で実習を行うこととなります。いきなり患者さんの歯を削ったりということはありません。まずは、患者さんの案内、お話し、口腔内清掃などの簡単なところからはじめ、個々の学生の能力や患者さんとのコミュニケーション状態にあわせてすこしずつ進んでゆきます。事故がないように細心の注意を払って、患者さんの同意に基づいて実習をさせていただきます。



学生は、実習終了後、国家試験を受験します。昭和大学は非常に高い合格率を誇っています。全国平均が 74% であるのに対して 88% となっています。合格した学生は晴れて歯科医師になります。しかし 1 年間は卒業後臨床研修が国から義務づけられています。そこで、比較的難易度の低い歯科治療を指導歯科医のもとで行うこととなります。ここでも、超ベテランの客員教授や指導医のもとで、診療を行います。細やかな指導やチェックが行われます。

1 年間の研修を終えると、数年は専門の診療科でさらに腕を磨きます。各診療科の専門医や指導医の元で診療に従事し、専門医の取得などを目指します。

歯科病院での研修・教育はこのようなシステムになっています。高い質の診療を安全に行うことを最優先にして、みんな、一生懸命にがんばっています。そのため、多少、診療に時間がかかることがあろうかとは思いますが、どうかご理解いただけますようお願いいたします。

これらのことについて、ご提案やご意見がございましたら、ご遠慮なく担当医にお話しいただくか、投書箱にご意見をお寄せください。どうか今後ともよろしくお願いいたします。



『君が代～さざれ石～』

鎌倉 鶴岡八幡宮

平成 20 年度臨床研修医の研修準備状況(群内マッチング)について

臨床研修プログラム責任者(総合診療歯科・科長) 長谷川 篤司

平成20年度臨床研修医の研修準備が始まりました。マッチング(10月30日)で採用が決定し、歯科医師国家試験を受験した研修予定者95名(プログラムA48名、プログラムB47名)が群内マッチングに望みました。群内マッチングとは、研修医と研修施設、両者の希望を聴取、調整して研修施設を決定する方法です。プログラムA研修医は、協力型研修施設1ヶ所と学内研修コース1ヶ所で、プログラムB研修医は学内研修コース1~2ヶ所で研修することになっています。まず、2月15日の学内研修コース説明会では、包括診療研修5コース(歯科保存科、歯周病科、歯科補綴、高齢者歯科、総合診療歯科)、専門診療研修4コース(口腔外科、小児歯科、矯正歯科、全身管理)の説明者(教授4名を含

む)がコースの特徴などを熱く説明し、後日、研修医の希望を調整して研修コース配属を決定しました。一方、2月16日の協力型(学外)研修施設合同面接会は44施設が参加して開催され、その後の施設見学を経て研修医と研修施設の両者から提出された順位付き希望報告書を調整して出向先施設が決定されました。この結果は3月5日の臨床研修管理委員会の承認を受けて研修医たちに郵送発表されます。これら説明会、面接会の実施にあたり、総合診療歯科教員3名、19年度研修医5名、事務職員8名のご協力に深謝いたします。



昭和大学歯学部OSCE委員会

委員長(総合診療歯科・科長) 長谷川 篤司



さる2月23日、共用試験OSCE実施のために歯科病院を休診させていただきました。通院中の患者さま、病院関係者の皆

様のご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

OSCE(オスキー:Objective Structured Clinical Examination)とは、臨床実習に参加する学生に課せられた全国共通の最終試験(共用試験)のひとつです。このOSCEでは、学生たちに実技試験として臨床医に求められるコミュニケーションスキルや診療基本技能を評価するだけでなく、真の医療人としての態度をも評価します。試験課題6題は守秘義務遵守下で準備され、1名の受験生に対して2名の評価者が厳正な評価を下します。今回は東京医科歯科大学、広島大学、岡山大学、鶴見大学、朝日大学から有資格評価者18名を招聘して試験の公正性を担保しました。また、当日は219名(教員152名、職員7名、模擬患者役協力者42名、学外評価者18名)が参加して試験のスムーズな実施、運営を確保しました。

共用試験のうち、OSCEは実技試験によって学生の技能と態度を評価しますが、別途、CBT(最近では英語検定や漢字検定にも利用されているコンピュータ上での公正性の高い試験)によって学生の医学的・歯学的な知識を評価します。昭和大学歯学部では臨床実習参加の条件としてCBT、OSCEともに70点以上、という高い合格基準点を要求して臨床実習生の能力を担保しています。昭和大学歯学部は今後一層、共用試験の試験内容充実と公正な実施を確保し、患者さまに「仮免許」試験として認知いただけるよう努めてまいります。

どうぞ、当院における臨床実習生が厳しい合格基準をクリアしていることをご賢察いただき、学生の診療参加にご理解をいただきますようお願い申し上げます。



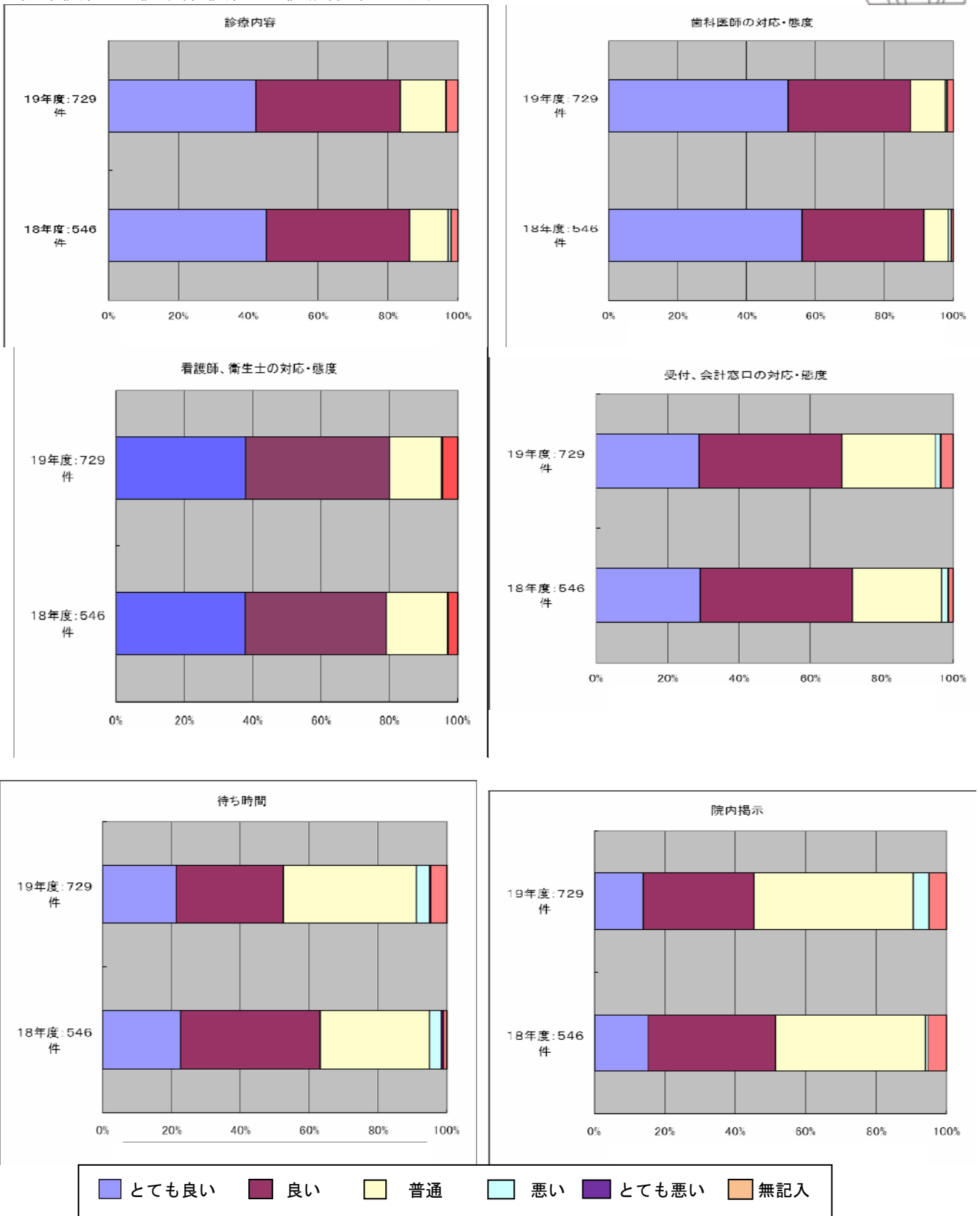
名古屋『徳川園』

平成19年度外来患者アンケート結果報告



平成20年1月17日(木)・19日(土)にご来院の患者さんを対象にアンケートを実施いたしました。その結果を以下のとおりご報告いたします。お寄せいただいた貴重なご回答・要望を基に順次改善および院内自己点検、サービス向上を図って参ります。

配布枚数900枚:回収枚数729枚(回収率:81%)



2月の講習会開催報告

日 時:2月20日(水) 18:30~19:30
場 所:昭和大学歯科病院 第1・第2臨床講堂
演 題:「適正な臨床試験の実施:日常診療との違い」
講 師:昭和大学病院臨床試験支援センター
センター長 内田英二 先生
受講者:122名

日 時:2月27日(水) 18:00~19:00
場 所:昭和大学歯科病院 第1会議室
演 題:「人権侵害って?~言葉をたいせつに~」
講 師:総務部総務課 山口淳 課長補佐
対 象:院内管理者層、人権啓発推進委員・相談員
受講者:29名



3月の講習会開催予定

平成20年4月の診療報酬改定に伴い、適切な保険診療および診療報酬請求のために説明会・講習会を開催いたします。

【説明会】

日 時:3月18日(火) 18:00~19:00
場 所:昭和大学歯科病院 第1・第2臨床講堂
説明者:医事課 鈴木誠二 係長

【講習会】

日 時:3月31日(水) 17:00~18:00
場 所:昭和大学歯科病院 第1・第2臨床講堂
講 師:東京都社会保険事務局
指導医療官 小池 先生、藤原 先生

3階外来改修工事報告

歯科補綴科、顎関節症科、高齢者歯科、インプラント科をリニューアルしました。今回の改修工事では、天井・床・器具のクリーニング、塗装を施し、診療室内をより清潔かつ明るくしました。また従前、各ユニット据え付けであった流し台をセンター化し、診療スペースにゆとりをつくるよう改造いたしました。工事期間中は、ご迷惑をおかけいたしました。

改修前



改修後

編集後記

「春」卒業・入学・出会いと通年で最も夢と期待に満ちた季節です。わたしの好きなミュージカルのひとつに「夢から醒めた夢」という作品があります。ストーリーテラー:夢の配達人さん曰く、夢には楽しいもの、怖くてできれば醒めて欲しいものもあるけれど、途中で打ち切るわけにはいかない。行く先には幸福もあり光に出会うかもしれないと!さて、アポロ11号が人類初の月面着陸の夢を果たしてから39年後の今般、国際宇宙ステーションに日本初の有人施設「きぼう」が動き始め宇宙時代の開幕に更なる加速度がつくことでしょう。新年度にはみなさんの夢にも希望の光が差し込むといいですね。

(C.A 記)

